

# 特別養護老人ホーム タムスさくらの杜 亀戸

## 12月1日開設

この度、タムスグループ 社会福祉法人春和会は  
特別養護老人ホームに都市型軽費老人ホームとケアハウスを併設する高齢者複合施設、  
タムスさくらの杜 亀戸を開設しました。



タムスグループの社会福祉法人春和会（東京都江戸

### 特養完成、来月開設へ

### 春和会、施工は松井建設

川区、岡本和久理事長）が東京都江東区で計画を進めていた特別養護老人ホーム「タムスさくらの杜 亀戸」が完成し、写真（春和会提供）、12月1日に開設を迎える。設計は桑波田建築設計。松井建設が施工した。建設地は亀戸9の6の27（敷地面積1930平方メートル）。建物はRC造6階建て延べ7548平方メートル。特別養護老人ホームに都市型軽費老人ホームとケアハウスを併設する高齢者複合施設で、介護度や費用に応じたサービスを提供する。従来型多床室30床、ユニット型個室90床、ショートステイ12床、都市型軽費老人ホーム8床、ケアハウス30床を備える。館内やピロティでは、入居者と地域住民が日常的に交流できるイベント、子ども食堂も予定している。

タムスグループの拠点網を生かした医療・介護連携で、入居者と家族が安心して生活できる環境を提供。グループ内すべての拠点で実践している自立支援ケア（おむつゼロ・下剤ゼロ）にも取り組む。

